

府中市の削減目標達成に向けた各種施策の達成状況

【資料1-3】

部門	項目	対策	導入率による目標			導入量による目標			効率による目標 (計画策定時を100とした場合)			現在の削減量 推計値 kt-CO2	削減 目標 kt-CO2	エネルギーに換算			関連団体			府中市の役割	備考	
			計画策定時	中間	目標	目標 (単位)	計画策定時	中間	目標※	電気kwh	都市ガス			ガソリン	市	都	国					
家庭	省エネルギーの取組	1 エアコンの温度調節(夏28℃、冬20℃)	37.0%	36.7%	100.0%							0.2	3.3	7,710,280							家庭への啓発・情報提供	啓発を強化し、取り組み100%を目指す。 導入目標及び削減目標は、中長期ロードマップの数値を府中市世帯数/全国世帯数で按分。
		2 シャワーの使用時間短縮(1日3分)	0.0%	10.9%	100.0%							0.9	8.3								家庭への啓発・情報提供	
		3 野菜の下ごしらえに電子レンジを利用	12.0%	14.6%	100.0%							0.2	4.0	9,345,794							家庭への啓発・情報提供	
	買い替え時の商品選択	4 家電製品の効率化(エアコン、照明を除く)		41.9%			100	108	119			10.2	24.3	56,775,701							家庭及び販売店への啓発・情報提供	
		5 エアコン		46.8%			3~4(COP)	5	4~6(COP)			4.7	9.4	21,962,617							家庭及び販売店への啓発・情報提供	
		6 照明器具		57.5%			100	134	159			6.0	10.4	24,299,065							家庭及び販売店への啓発・情報提供	
		7 高効率給湯器(ヒートポンプ)への買い替え					23,216	台(累計)													補助制度、家庭及び販売店への啓発・情報提供	
		8 高効率給湯器(潜熱回収)への買い替え	6.0%	20.7%			35,673	台(累計)					6.5	20.4							補助制度、家庭及び販売店への啓発・情報提供	
		9 太陽熱温水器の導入	1.0%	3.0%			14,156	台(累計)													補助制度、家庭及び販売店への啓発・情報提供	
	住まいの工夫	10 新築時に省エネ判断基準(次世代基準+改次世代基準)以上	30.0%	48.0%	100.0%							2.1	4.4	10,280,374							家庭への啓発・情報提供	
		11 省エネ判断基準以上に改築	5.0%	48.0%			708	戸/年の改築													家庭への啓発・情報提供	
		12 太陽光発電の導入	5.0%	4.8%			14,156	世帯(累計)				2.7	11.2	26,168,224							補助制度、家庭への啓発・情報提供	
		13 HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)の導入	0.0%	1.9%	48.0%							0.3	7.4	17,289,720							家庭への啓発・情報提供	
業務	機器更新時の選択	14 省エネ型の自動販売機への転換	0.0%	60.0%	100.0%						0.6	1.0	2,336,449								府中市内の「清涼飲料・酒・ビール」の自動販売機を100%省エネ型に更新	
		15 照明器具		56.4%			100	128	150			6.4	11.3	26,401,869							事業者への啓発・情報提供	
		16 空調機器(業務用エアコン)		33.0%			2~4(COP)	4	3~5(COP)			6.9	20.8	48,598,131							事業者への啓発・情報提供	
		17 冷蔵・冷凍機	0.0%	17.5%	50.0%							3.3	13.2	30,841,121							事業者への啓発・情報提供	
		18 高効率給湯器(ヒートポンプ)への買い替え					9,133	kw(累計)													補助制度、家庭及び販売店への啓発・情報提供	
		19 高効率給湯器(潜熱回収)への買い替え	6.0%	6.5%			162,767	kw(累計)					0.0	12.8							補助制度、家庭及び販売店への啓発・情報提供	
	オフィスの工夫	20 太陽熱温水器の導入	2.0%	0.7%			1,085	m(累計)													補助制度、家庭及び販売店への啓発・情報提供	
		21 新築時に省エネ判断基準(次世代基準+改次世代基準)以上	56.0%	60.0%	100.0%							0.0	6.4	14,953,271							事業者への啓発・情報提供	
		22 省エネ判断基準以上に改築	6.0%	60.0%			0.6	1/年の改築													事業者への啓発・情報提供	
		23 太陽光発電の導入	3.0%	2.9%			23,149	万kw				0.0	10.2	23,831,776							事業者への啓発・情報提供	
		24 BEEMSの導入	0.0%	0.7%	24.0%							0.4	14.1	32,943,925							事業者への啓発・情報提供	
大規模事業所の取組	25 東京都環境確保条例に基づく取組	0.0%	0.0%	100.0%						0.0	35.4	82,710,280								大規模事業者との情報交換	東京都環境確保条例の対象事業者が、全て25%削減を達成。	
産業	大規模事業所の取組	26 東京都環境確保条例に基づく取組	0.0%	0.0%	100.0%						0.0	25.6	59,813,084								大規模事業者との情報交換	東京都環境確保条例の対象事業者が、全て25%削減を達成。
	中小事業所の取組	27 現在の取組を継続									-	-									事業者への啓発・情報提供	将来予測に織り込み済みのため、未計上。
運輸	買い替え時の商品選択	28 クリーンエネルギー自動車の導入(電気自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、天然ガス自動車)	3.0%	4.5%	25.4%	16,697	台(累計)					1.2	21.1								導入目標(台数)は、中長期ロードマップの数値を府中市人口/全国従業者人口で按分。削減目標は、環境省の係数を用いて算定。	
		29 自動車の効率(燃費)改善		58%	74.6%	49,138	台(累計)					4.1	13.3								導入目標(台数)は、クリーンエネルギー自動車以外の全ての車両を対象。削減目標は、ロードマップの「普通・小型乗用車」の保有ベースの平均改善率を用いて算定。	
	エコドライブの推進	30 ふんわりアクセルスタート	51.0%	57.0%	100.0%							0.7	6.2								自動車保有者への啓発・情報提供	
		31 加速の少ない運転	51.0%	57.0%	100.0%							0.2	2.2									啓発を強化し、取り組み100%を目指す。
		32 早めにアクセルオフ	51.0%	57.0%	100.0%							0.1	1.4									
	33 タイヤの空気圧の適正化	51.0%	57.0%	100.0%							0.2	3.2										
公共交通の利用促進	34 自転車、バス、電車の利用促進(通勤者を対象に、週1回、ノーマイカーデーを実施)	0.0%	44.3%	100.0%							0.7	1.6									週1回、ノーマイカーデーを実施した場合の走行距離削減率は、約1.03%。	
廃棄物	ごみの減量	35 ごみの減量(容器包装ごみの20年度比5%削減、分別の徹底によるリサイクル率向上)									1.4	5.2									マイバック携行、事業者の努力等により、容器包装ごみをH25年度までにH20年度比5%削減。分別の徹底により、プラスチック類のリサイクルを向上させる。H25までに、容器包装プラスチックを97%リサイクル、その他のプラスチック類は100%リサイクルを目指す。	
小計												60.1	308.1	496,261,682								
エネルギー	電力会社の取組	36 非化石エネルギー比率の増加(33%⇒50%)									0	141.0	3,294,392,523								情報収集	東京電力の中長期成長宣言 2020ビジョンより設定。
先進取組	カーボンオフセットの活用	37 カーボンオフセットの実施									0.9	-									主体的に取組を推進	平成23年度に試算予定。
府中市の2020年削減量 総計													449.1									

※ 国内の家電機器等の平均使用年数は、自動車11.7年、冷蔵庫11.4年、洗濯機9.4年、エアコン11.7年、給湯器13年(耐用年数)であり、2020年までに概ね買い替えが行われることが想定される。
 ※ 自動販売機も、約10年サイクルで機器更新が行われることから、2020年には、全ての自動販売機が省エネ型に更新されていると想定。
 ※ 「国の中長期ロードマップ(小沢試算)」に基づいて、目標導入量や目標削減量を設定している項目は、ロードマップに記載されている「25%削減を達成するための導入量」を参考に、15%削減を達成するための導入量を推計。(国の25%削減目標において、真水の削減量は15%と想定)